

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定額法で減価償却を実施している

(2) 引当金の計上基準

・退職給付引当金

事務局職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付額を、
期末自己都合要支給額に基づいて計上している

(3) 消費税額の会計処理

消費税込額で表示している

2. 会計方針の変更

該当なし。

3. 基本財産の明細、増減額及びその残高

基本財産の明細、増減額及びその残高は、次のとおりである

(単位 : 円)

科 目	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	1,210,000	0	0	1,210,000
小 計	1,210,000	0	0	1,210,000
特定資産				
退職給付引当資産	1,280,000	120,000	1,400,000	0
小 計	1,280,000	120,000	0	1,210,000
合 計	2,490,000	120,000	1,400,000	1,210,000

4. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位 : 円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	1,210,000	-	(1,210,000)	-
小 計	1,210,000	-	(1,210,000)	-
特定資産				
退職給付引当資産	0	-	-	(1,120,000)
小 計	0	-	-	(1,120,000)
合 計	1,210,000	-	(1,210,000)	(1,120,000)

5. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位 : 円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高
退職給付引当資産	1,280,000	120,000	1,400,000	0

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである

(単位 : 円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
テント一式	214,234	143,355	70,879
コピー機	808,500	808,500	0
合計	1,022,734	951,855	70,879

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである

(単位 : 円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期末減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	一般社団法人鹿児島県法人会連合会	0	20,000	20,000	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金	公益財団法人全国法人会総連合	0	350,000	350,000	0	一般正味財産
全法連助成金振替額	公益財団法人全国法人会総連合	0	5,500,000	5,500,000	0	指定正味財産
合計		0	5,870,000	5,870,000	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである

(単位 : 円)

補助金等の名称	前期末残高
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	5,500,000
経常外収益への振替額	
目的達成による指定解除額	0
合計	5,500,000

10. 関連当事者との取引の内容

該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし